



1029  
発行  
2021年  
3月3日  
国鉄労働組合  
新潟地方本部  
発行責任者  
清野 聡  
編集責任者  
教 宣 部

# 新賃金交渉行こう



国労本部、東日本本部は第一回新賃金交渉、組合趣旨説明を行いました。

国労本部は、貨物会社に対し2月26日、「2021年度新賃金引上げに関する申し入れ」に基づく第一回団体交渉を行い、菅政権下における金権腐敗政治の現状、新型コロナウイルス感染症に伴う国民生活の現状と賃上げの重要性、貨物会社の現状並びに労働者と家族の生活実態、など中心に趣旨説明を行いました。



## 貨物会社の現状

貨物会社の2019年度決算は、JR発足から4番目となる経常利益71億円を確保し、10期連続の経常黒字を達成した。

新型コロナウイルス感染症の中でJR各社の経営状況も2020年度第2四半期決算では大幅な減収減益となり、貨物会社も19億円の赤字決算となったが貨物鉄道輸送の役割から旅客会社ほどの影響は受けておらず、「中期経営計画

## ベア・ゼロが大きく影響

2023「は」連結経常利益140億円以上」を指すとし、昨年末には国からの支援138億円に對して「JR貨物グループ長期ビジョン」を策定している。

これは2年間新規採用の抑制や期末手当の低額支給、18年に及び「ベア・ゼロ」が大きく影響しており、2年間連続のベア、「2000円の上積み」は実施されたが社員犠牲を繰り返す下での経営状況

2021春闘  
統一要求

5000円  
1.87%



である。

## 次回交渉は3月4日

組合側の趣旨説明を受け、会社側より「コロナ禍の中で予断を許さない状況であるが、現場で奮闘され、大雪や地震など様々な協力に込めてくれる社員に対し感謝している。

一方で収入は新型コロナウイルスの影響や大雪などにより厳しい状況であり、1月期の改定計画は経常黒字を計画したが難しい。回答まで真摯に交渉を行っていき「た」とし、第一回の交渉を終了した。

次回交渉については3月4日を予定している。  
(本部電送より抜粋しました)



## 国労要求ベア五千円

東日本本部は、3月1日、第一回新賃金交渉、組合側より賃金改善要求の趣旨説明を行いました。

趣旨説明では、世界経済の状況日本経済の状況についてなど、JR東日本の経済状況、内部留保、社員状況について、そして国労組合員の生活状況について説明しました。



## ベア実施 初任給引き上げ コロナ特別手当の支給

説明の最後に、JR東日本は今こそ企業としての社会的責任を果たし、今まで溜め込んできた内部留保の一部を活用し、賃金の底上げを含めて社員やグループ会社社員・家族の期待に応えるためにも、国労要求の「5000円のベア」スアツプ、「特別手当の支給」及び「初任給改善」等を行うため、誠意ある回答を強く求め、新賃金要求にあたっての趣旨説明とします。

(業務連絡報・3月1日発行から記載しました)

# 生活をつくる

不安なく、誰もが人間らしく暮らせる  
 決め手は賃金の大幅引き上げ、底上げ

10万円の定額給付金だけでは不安は解消しません。安定した収入となる賃金の大幅引き上げこそ、先行き不安を解消し、誰もが安心して暮らせる生活を作る決め手です。

日本は、非正規雇用労働者と正規雇用労働者の格差が大きく、非正規雇用労働者の多くが最低賃金に近いもの



「同一労働同一賃金」の底上げで格差是正を

いまやアルバイト・パート・派遣・契約社員などの非正規雇用で働く労働者は総務省調査で全体の約4割にあたる2166万人を数え、年収200万円に届かない「ワーキングプア」は14年連続で1千万人を超えています。

昨年4月から職場における雇用形態間の不合理な処遇差の是正に向け、「同一労働同一賃金」関連法が施行されました。しかし、人件費の支出やコスト増大を嫌う企業や自治体では「正社員のみを支給していた住宅手当や家族手当を廃止する」「期末手当を出す代わりに月々の賃金を下げる」等々の脱法行為が行われています。

今こそ働く者の団結で真の働き方改革を実現し、格差を是正する2021春闘を一緒にたたかきましょう。



コロナ禍で「残業が減って生活が苦しい」「シフト勤務だから休業支援金がもらえない」「この先働き続けられるか不安」の声が聞こえます。また、正規雇用と非正規雇用、都市部と地方、大企業と中小企業、性や年齢などによる格差・矛盾が、一気に噴き出しています。

生活の先行きが不安なのは不安定な雇用が増え、収入（賃金）が低く、将来を描けないからです。先進国の中で日本だけ、大企業の内部留保は増えているのに、実質賃金はあがっていません。

コロナ禍、一人で悩み、あきらめるのではなく、私たち労働組合と「どうするか」一緒に考えてみませんか。

私たちは、コロナ以前にもどるのではなく、格差をなくし、8時間働けば誰もが人間らしく暮らせる、公正な新しい社会への転換を求めています。今こそ、暮らしを支えることに税金を使う時です。あなたも労働組合に入って働き方、暮らしを変えていきましょう。

いっしょに  
 考えませんか？  
 みんなで変えませんか？



今日、3日、ひな祭りですが、明け方が深夜に雪が降り朝、寒かったです。

今月は、小・中・高校は卒業式です。新しい旅立ちの時です。私の近くの小学校は24日が卒業式です。

卒業式で「旅立ちの日」が小学校などで唄われていましたが、今も唄われているのでしょうか？

現在、2021春闘勝利・国労中央総決起集会開催中に「国鉄新潟」の編集を事務所ですべてやっています。

コロナ禍の中、リモート会議は頻りに開催されています。昨年、定期大会以降、Webで開催できるよう各地方本部は、本部の指示で環境を整備しました。

スタートした直後は、なかなか慣れませんでした。リモート開催がこれから普通に開催されるようになっていくのでしょうか。



## 編集後記